2011年11月14日

マーリン・ペトロリアム社株式の一部売却について

記者各位

当社（社長：古関 信）は、１００％出資する豪州法人Nippon Oil Exploration (PNG) Limited（以下、「NOEX PNG」）が保有するマーリン・ペトロリアム社（以下、「マーリン社」）株式のうち約２０％を丸紅株式会社（以下、丸紅）に売却しましたので、お知らせいたします。なお、売却後の当社によるマーリン・ペトロリアム社株式の間接保有比率は合計で７９％となります。

マーリン社はパプアニューギニア国内に複数の油・ガス田権益とこれら鉱区にて産出されるガスを利用した同国初のLNGプロジェクトの権益を保有しております。同LNGプロジェクトは同国中央部のサザンハイランド州およびウエスタン州に位置する油・ガス田から生産される天然ガスを全長750キロメートル超のパイプラインで首都ポートモレスビー近郊まで輸送し、現在建設中のLNGプラントで液化し輸出するものです。2014年から生産が予定される年間660万トンのLNGは、東京電力、大阪ガスといった日本の電力ガス会社の他、中国、台湾向けに20年間にわたり販売される長期契約が締結されています。現在、パプアニューギニア政府の全面的サポートの下、LNGプラントの建設が進められております。

天然資源が豊富で且つ地理的にアジア各国へのアクセスが容易なパプアニューギニアは、日本を中心にアジア各国のLNG需要が高まる中で、エネルギー資源の供給源としての重要性を増しております。当社は、本株式売却を機に、今後丸紅と共同でマーリン社の事業に取り組むと同時に、同国におけるビジネス拡大を推進してまいります。

1．マーリン・ペトロリアム社概要

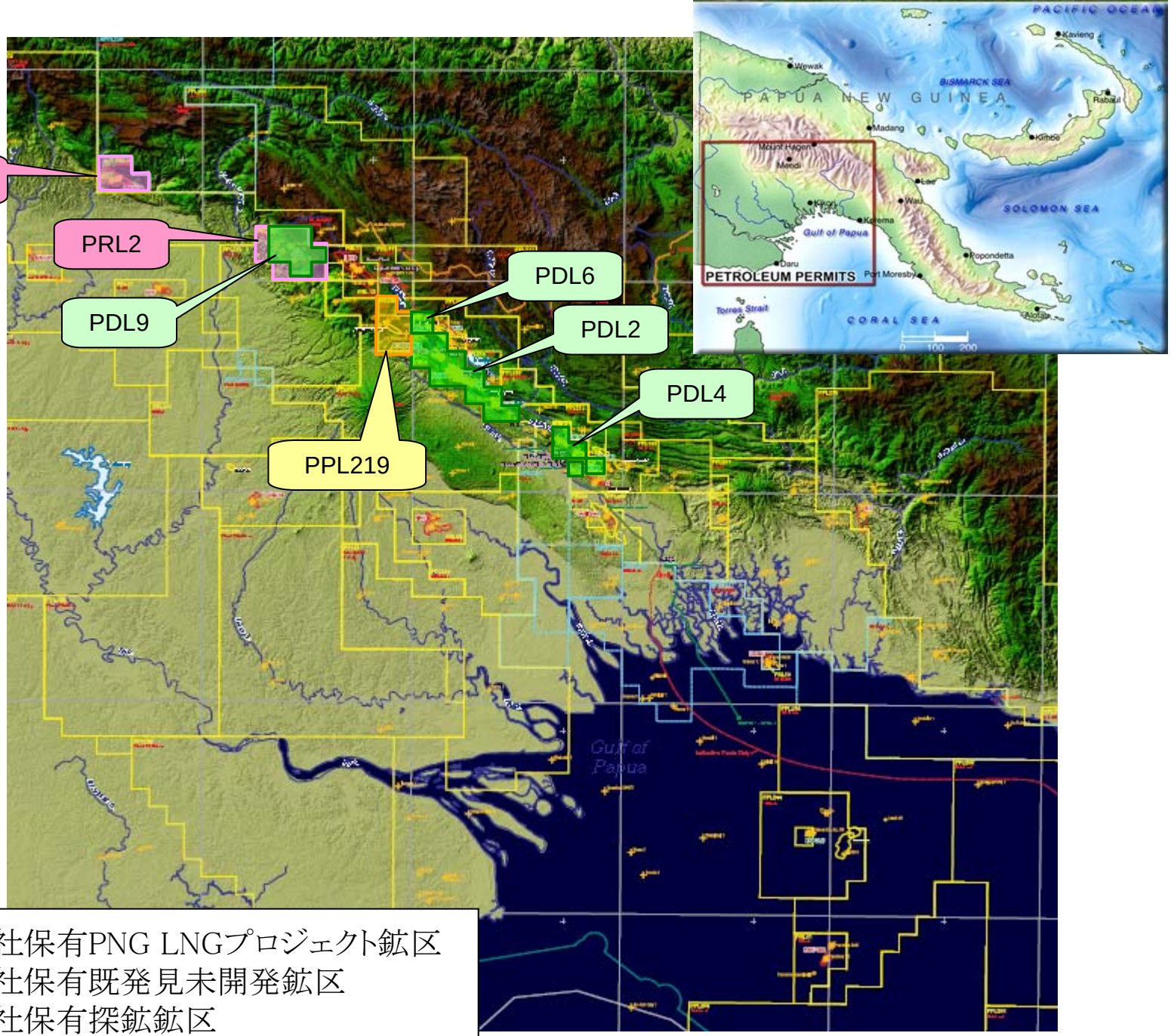
正式名称	Merlin Petroleum Company
本社	カリフォルニア州（米国）
Director	古関 信
資本金	865,549千米ドル（2011年3月31日現在）
株主構成	日本パプアニューギニア石油（当社98.4%出資）　40.7% NOEX PNG（当社100%出資）　38.9%（株式売却前：59.3%） 丸紅　20.4%
設立	1983年1月

マーリン・ペトロリアム社の現行の原油生産量は日量約5千バレル

2．パプアニューギニアLNGプロジェクト概要

プロジェクト名	PNGLNG プロジェクト
出資構成	ExxonMobil(33.20%)、Oil Search(29.00%)、Santos(13.53%)、Merlin(4.68%)、PNG政府・地権者(19.58%)
LNG生産量	660万トン／年
生産開始予定	2014年
販売先	日本・中国・台湾

以 上



マーリン社保有PNG LNGプロジェクト鉱区
マーリン社保有既発見未開発鉱区
マーリン社保有探鉱鉱区